

第 **53** 期
中間事業報告書

自 平成18年 4 月 1 日
至 平成18年 9 月30日



株式会社フレンドリー

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。

当社では9月30日をもって平成18年上半期を終了し、第53期の中間決算を行いましたので、営業の概況等につきましてご報告申し上げます。

営業の概況

●営業の経過および成果

当中間期におけるわが国経済は、原油価格の高騰や米国景気の減速懸念等の不安材料はあるものの、企業収益の改善と設備投資の増加を背景に、緩やかな回復を続けてまいりました。

一方、個人消費は天候不順などの影響で伸び悩んでおり、当外食業界におきましては、市場規模の縮小傾向に加え店舗過剰による同業他社との競争・競合の激化で、経営環境は極めて厳しい状況で推移いたしました。

このような環境のもと、当社におきましては、不採算店・低採算店の閉鎖と好調な新業態の新規出店・転換を柱とした事業構造改革に全力を挙げて取り組んでまいりました。

店舗増減につきましては、当中間期に新業態を10店舗（内業態転換8店舗）出店、既存業態を18店舗（内業態転換8店舗）閉店いたしました。この結果、当中間期末の総店舗数は前年同期比7店舗減少（前期末比8店舗減少）し、130店舗となりました。

商品政策につきましては、“健康・安全・おいしさ”の見地から食材を厳選し、お値打ち感のある商品の提供に努めました。また、健康応援の観点から「食事バランスガイド」（財団法人食品産業センター）を参考にしたメニュー作りに取り組んでおります。

食の安全・衛生管理におきましては、「フレンドリー購買基準」の構築と衛生管理・検査体制を確立し、ISO 9001とともに厳格に運用しております。

損益面につきましては、事業構造改革への取り組みが概ね計画通り進んでいることから、前年同期比増収・増益になりました。また、事業構造の改革のため10店舗の撤退と8店舗の業態転換を実施したこと等により特別損失を135百万円計上いたしました。

以上の結果、当中間期における売上高は8,524百万円（前年同期比202百万円・2.4%増）、営業利益は134百万円（同77百万円・136.0%増）、経常利益は161百万円（同117百万円・271.3%増）、税引前中間純利益は88百万円（前年同期は610百万円の純損失）となりました。過年度に税効果会計の適用で減損損失を計上した店舗の内、18店舗を撤退・転換したこと等により将来減算一時差異に係る繰延税金資産を取崩し、法人税等調整額として税金費用を40百万円計上いたしましたので中間純利益は26百万円（前年同期は482百万円の純損失）となりました。

●部門別の概況

「ファミリーレストラン フレンドリー」におきましては、「おいしい・たのしい・ここちいい」をコンセプトとして、オーソドックスなファミリーレストランを堅持し、フレンドリーなお店作りに邁進してまいりました。こだわりのハンバーグ、ステーキ、カレーなどの本格メニューを取り揃え、好評いただいております。また、「食事バランスガイド」による“健康バランスメニュー”を提案しております。当部門の店舗数は、前年同期比7店舗減少（当中間期では4店舗減少）し、55店舗となりました。この結果、部門売上高は3,432百万円（前年同期比△387百万円・10.2%減）となりました。

「団欒れすとらん ボンズ」におきましては、“四季折々の旬のメニューと彩り”にこだわり、お友達やご家族の方々に和気藹々と“団欒（だんらん）のひととき”を楽しんでいただきました。食事性の高いメニュー作りに力を注ぐとともに、宴会メニューを充実させ、予約活動の強化にも努めてまいりました。当部門の店舗数は、前年同期比15店舗減少（当中間期では10店舗減少）し、

48店舗となりました。この結果、部門売上高は3,105百万円（前年同期比△828百万円・21.1%減）となりました。

「和み料理と味わいの酒 土筆んぼう」につきましては、3店舗を出店し、13店舗（前年同期比8店舗増加）となりました。日本の原風景“里山”をテーマにし、こだわりのメニューとノスタルジックな雰囲気がお客様に大変支持され、順調に推移しております。この結果、部門売上高は、935百万円（前年同期比647百万円・224.9%増）となりました。

「産直鮮魚と寿司・炉端 源べい」は6店舗を出店し、11店舗（前年同期比11店舗増加）となりました。旬の魚と、寿司、炉端を前面に押し出した店内は活気に満ち、大変手ごたえを感じております。部門売上高は、業態転換前に比し概ね150%強の好調振りで758百万円（前年同期比758百万円増）となりました。

本格的な和食の店「しゃぶしゃぶ・鍋 季節の和膳 竹〇屋」を実験しております。部門売上高は、73百万円（前年同期比29百万円・67.3%増）となりました。

本年3月下旬に実験を開始いたしました、健康応援バイキング・レストラン「ダイニング・ビュッフェ い〜とみ〜と」は7月に第2号店を出店いたしました。ご年配者からお子様まで、ご家族で栄養バランスのとれた食事を楽しんでいただいております。部門売上高は149百万円（前年同期比149百万円増）となりました。

「イタリアンレストラン イルパローネ」は、事業から撤退いたしました。部門売上高は69百万円でありました。

●中間配当について

当期の中間配当金につきましては、まことに遺憾ながら業績に鑑み見送らせていただくこととなりました。株主の皆様のご期待にお応えすることができず、誠に申し訳なく存じますが、何卒事情をご賢察のうえご了承賜りますようお願い申し上げます。

●通期の見通し

今後につきましては、景気は民需主導で回復基調が継続するものと見込まれておりますが、個人消費の伸びは鈍化し始めており、原油価格の動向による影響が懸念されます。当業界におきましては、同業及び中食業界を交えての競争・競合の激化は避けられず、経営環境は引続き厳しいものと予想しております。

このような環境下ではありますが、引続き事業構造の改革に全力を傾注してまいります。

事業構造の柱として、順調な新業態への転換を前倒しで実施してまいります。

「和み料理と味わいの酒 土筆んぼう」の新規出店のペースは物件不足のためやや鈍化しておりますが、業績は順調に推移しており、下半期は2～3店舗の出店を目指してまいります。

また、「産直鮮魚と寿司・炉端 源べい」は「ボンズ」から転換を図っておりますが、これも好調裡に推移しており、さらに転換ペースを加速させ、下半期は8店舗の転換（通期では14店舗）と1店舗の新規出店を計画しております。

「ダイニング・ビュッフェ い〜とみ〜と」も3号店の出店を目指してまいります。

これらの施策を実施することにより、事業構造改革の方向性と業績回復軌道に目途をつける所存であります。

なお、下半期は低採算店の撤退と業態転換等により生じる減損損失・除却損等を37百万円見込んでおります。

また、法人税等調整額としての税金費用負担が大きく、当期純利益は期初予想通りとしております。

株主の皆様には、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成18年12月

代表取締役社長

重里 育孝

中間貸借対照表

(単位：千円、未満切捨て)

科目	期別 当中間期 (平成18年9月30日現在)	前中間期 (平成17年9月30日現在)	前期 (平成18年3月31日現在)
(資産の部)			
流動資産	3,003,816	3,603,026	3,231,590
現金及び預金	2,472,412	3,195,222	2,862,239
売掛金	43,127	32,912	43,163
商品	9,998	17,454	13,472
製品	19,800	18,409	19,350
原材料	119,245	118,845	125,188
貯蔵品	1,535	2,014	1,756
前払費用	143,691	120,362	85,959
繰延税金資産	55,555	55,552	14,855
未収入金	138,109	41,917	65,542
その他	519	413	127
貸倒引当金	△ 180	△ 80	△ 67
固定資産	9,330,914	9,316,689	9,531,018
有形固定資産	5,592,214	5,572,331	5,615,575
建物	2,446,270	2,355,545	2,425,365
構築物	152,731	182,317	170,102
機械装置	65,448	71,172	64,430
車両運搬具	381	381	381
器具備品	610,562	587,116	638,475
土地	2,316,820	2,374,798	2,316,820
建設仮勘定	—	1,000	—
無形固定資産	97,896	105,617	102,391
借地権	77,636	80,249	78,943
ソフトウェア	8,241	12,731	11,194
電話加入権	10,629	10,629	10,629
水道施設利用権	1,388	2,006	1,624
投資その他の資産	3,640,803	3,638,740	3,813,051
投資有価証券	314,308	271,240	361,818
関係会社株式	50,000	50,000	50,000
長期貸付金	17,416	18,877	18,156
長期前払費用	69,806	78,743	75,454
差入保証金	2,725,046	2,857,157	2,839,946
店舗賃借仮勘定	35,000	45,795	—
繰延税金資産	248,613	157,039	310,411
その他	180,613	159,886	157,263
資産合計	12,334,731	12,919,716	12,762,609

- (注) 1. 関係会社に対する短期金銭債権 1,630千円
 関係会社に対する短期金銭債務 67,989千円
 2. 有形固定資産の減価償却累計額 8,507,403千円
 3. 担保提供資産 店舗土地・建物 1,445,490千円

(単位：千円、未満切捨て)

科 目	期 別	当 中 間 期 (平成18年9月30日現在)	前 中 間 期 (平成17年9月30日現在)	前 期 (平成18年3月31日現在)
(負債の部)				
流 動 負 債		1,412,689	1,425,958	1,651,258
買 掛 金		391,929	402,523	441,062
1年以内返済の長期借入金		320,000	320,000	320,000
未 払 金		555,140	594,959	747,299
未 払 法 人 税 等		45,249	46,081	42,262
未 払 消 費 税 等		69,875	37,602	11,530
預 り 金		24,243	20,626	22,170
店舗閉鎖損失引当金		—	—	62,561
そ の 他		6,250	4,164	4,372
固 定 負 債		1,597,399	1,843,811	1,711,401
社 債		600,000	600,000	600,000
長 期 借 入 金		545,000	865,000	705,000
長 期 未 払 金		6,576	5,665	6,830
再評価に係る繰延税金負債		211,666	211,666	211,666
長 期 預 り 金		81,000	10,000	29,000
役員退職慰労引当金		153,156	151,479	158,904
負 債 合 計		3,010,088	3,269,769	3,362,660
(資本の部)				
資 本 金		—	3,975,062	3,975,062
資 本 剰 余 金		—	3,058,146	3,058,146
資 本 準 備 金		—	3,058,146	3,058,146
利 益 剰 余 金		—	3,457,941	3,130,192
利 益 準 備 金		—	228,350	228,350
任 意 積 立 金		—	2,640,000	2,640,000
中間(当期)未処分利益		—	589,591	261,842
土地再評価差額金		—	△ 954,678	△ 929,887
その他有価証券評価差額金		—	120,530	174,243
自 己 株 式		—	△ 7,056	△ 7,808
資 本 合 計		—	9,649,946	9,399,949
負 債 ・ 資 本 合 計		—	12,919,716	12,762,609
(純資産の部)				
株 主 資 本		10,108,459	—	—
資 本 金		3,975,062	—	—
資 本 剰 余 金		3,058,146	—	—
資 本 準 備 金		3,058,146	—	—
利 益 剰 余 金		3,083,700	—	—
利 益 準 備 金		228,350	—	—
その他利益剰余金		2,855,350	—	—
別 途 積 立 金		2,140,000	—	—
繰越利益剰余金		715,350	—	—
自 己 株 式		△ 8,449	—	—
評価・換算差額等		△ 783,816	—	—
その他有価証券評価差額金		146,070	—	—
土地再評価差額金		△ 929,887	—	—
純 資 産 合 計		9,324,642	—	—
負 債 ・ 純 資 産 合 計		12,334,731	—	—

中間損益計算書

(単位：千円、未満切捨て)

科 目	期 別	当 中 間 期	前 中 間 期	前 期
		(自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)	(自平成17年4月1日 至平成17年9月30日)	(自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
売 上 高		8,524,062	8,321,497	16,291,876
売 上 原 価		2,678,884	2,568,780	5,075,976
売 上 総 利 益		5,845,177	5,752,716	11,215,899
販売費及び一般管理費		5,710,851	5,695,798	11,328,065
営 業 利 益		134,325	56,918	△ 112,166
営 業 外 収 益		95,692	39,687	92,666
受 取 利 息		4,619	4,701	9,284
受 取 配 当 金		863	378	2,576
そ の 他		90,208	34,608	80,804
営 業 外 費 用		68,897	53,210	99,544
支 払 利 息		8,378	10,896	19,814
社 債 発 行 費		—	11,971	—
そ の 他		60,518	30,342	79,730
経 常 利 益		161,121	43,395	△ 119,044
特 別 利 益		62,644	79,084	91,317
店 舗 立 退 き 補 償 金		—	79,084	91,310
店 舗 閉 鎖 損 失 引 当 金 戻 入 益		62,561	—	—
固 定 資 産 売 却 益		83	—	—
貸 倒 引 当 金 戻 入 益		—	—	7
特 別 損 失		135,112	733,149	1,017,705
固 定 資 産 除 却 損		23,798	60,400	108,400
減 損 損 失		107,313	672,749	843,823
店 舗 閉 鎖 損 失 引 当 金 繰 入 額		—	—	62,561
店 舗 等 賃 借 契 約 解 約 損		4,000	—	2,919
税引前中間(当期)純利益		88,653	△ 610,668	△ 1,045,432
法人税、住民税及び事業税		21,557	19,615	37,349
法 人 税 等 調 整 額		40,434	△ 148,168	△ 297,707
中 間 (当 期) 純 利 益		26,661	△ 482,115	△ 785,074
前 期 繰 越 利 益		—	1,119,219	1,119,219
土地再評価差額金取崩額		—	△ 47,512	△ 72,303
中 間 (当 期) 未 処 分 利 益		—	589,591	261,842

(注) 1. 関係会社との取引高

営業取引高

424,288千円

営業取引以外の取引高

990千円

2. 1株当たり中間純利益

1円82銭

中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円、未満切捨て)

科目	期別	当中間期 (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)	前中間期 (自平成17年4月1日 至平成17年9月30日)	前期 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
	I. 営業活動によるキャッシュ・フロー		94,420	404,936
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 250,797	△ 967,789	△ 1,483,804
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 233,449	△ 1,744	△ 162,677
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額		—	—	—
V. 現金及び現金同等物の増加額又は減少額		△ 389,826	△ 564,597	△ 897,581
VI. 現金及び現金同等物の期首残高		2,362,239	3,259,820	3,259,820
VII. 現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高		1,972,412	2,695,222	2,362,239

中間株主資本等変動計算書

当中間期 (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)

(単位：千円、未満切捨て)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金			
			資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金	
					別途積立金	繰越利益剰余金
平成18年3月31日残高	3,975,062	3,058,146	228,350	2,640,000	261,842	
中間会計期間中の変動額						
剰余金の配当					△ 73,152	
中間純利益					26,661	
自己株式の取得						
その他利益剰余金間の振替				△ 500,000	500,000	
株主資本以外の項目の 中間会計期間中の 変動額 (純額)						
中間会計期間中の変動額 合計	—	—	—	△ 500,000	453,508	
平成18年9月30日残高	3,975,062	3,058,146	228,350	2,140,000	715,350	

(単位：千円、未満切捨て)

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	
平成18年3月31日残高	△ 7,808	10,155,592	174,243	△ 929,887	9,399,949
中間会計期間中の変動額					
剰余金の配当		△ 73,152			△ 73,152
中間純利益		26,661			26,661
自己株式の取得	△ 641	△ 641			△ 641
その他利益剰余金間の振替					
株主資本以外の項目の 中間会計期間中の 変動額 (純額)			△ 28,173		△ 28,173
中間会計期間中の変動額 合計	△ 641	△ 47,133	△ 28,173	—	△ 75,306
平成18年9月30日残高	△ 8,449	10,108,459	146,070	△ 929,887	9,324,642

中間財務諸表作成の基本となる重要な事項

1. 有価証券の評価基準及び評価方法
 - (1)子会社株式 移動平均法による原価法
 - (2)その他有価証券
時価のあるもの 中間決算末日の市場価格等に基づく時価法
(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)
 - 時価のないもの 移動平均法による原価法
2. たな卸資産の評価基準及び評価方法
 - (1)商品・製品・原材料 総平均法による原価法
 - (2)貯蔵品 最終仕入原価法
3. 固定資産の減価償却の方法
 - (1)有形固定資産
定率法によっております。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）については、定額法によっております。
なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

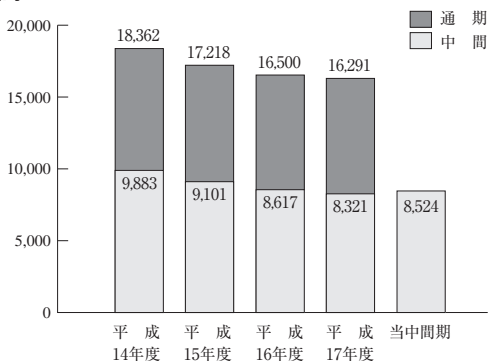
建物及び構築物	7～34年
機械及び装置	9年
器具及び備品	3～6年

また、取得価額が10万円以上20万円未満の資産については、3年間で均等償却しております。
 - (2)無形固定資産
定額法によっております。ただしソフトウェア（自社利用分）については、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。
なお、耐用年数については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。
 - (3)長期前払費用
均等償却しております。
なお、償却年数については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。
4. 引当金の計上基準
 - (1)貸倒引当金
売掛金等債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について、貸倒実績率により回収不能見込額を計上しております。
なお、貸倒懸念債権等特定の債権はありません。
 - (2)店舗閉鎖損失引当金
店舗の閉鎖に伴い発生する損失に備えるため、店舗閉鎖により合理的に見込まれる閉店関連損失額を計上しております。
 - (3)役員退職慰労引当金
役員退職慰労金の支出に備えるため、会社内規に基づく当中間期末要支給額の100%を計上しております。但し、同制度の廃止により平成18年7月以降は計上いたしておりません。
5. リース取引の会計処理方法
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
6. 中間キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲
手許現金、要求払預金及び取得日から3ヶ月以内に満期日の到来する流動性の高い、容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない短期的な投資を範囲といたしております。
7. 消費税等の会計処理方法
消費税および地方消費税の会計処理は、税抜方式を採用しております。
8. 会計方針の変更
貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等
当中間会計期間から「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成17年12月9日企業会計基準第5号)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準委員会 平成17年12月9日 企業会計基準適用指針第8号)を適用しております。これによる損益に与える影響はありません。なお、従来の「資本の部」の合計に相当する金額は9,324百万円であります。

業績の推移

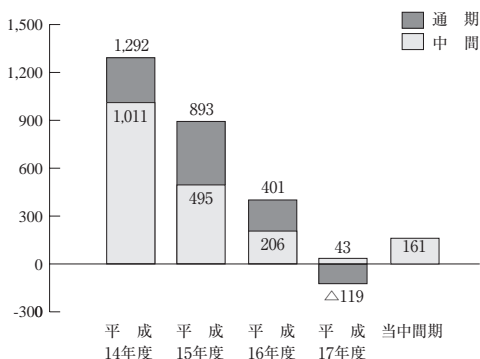
●売上高

(単位：百万円)



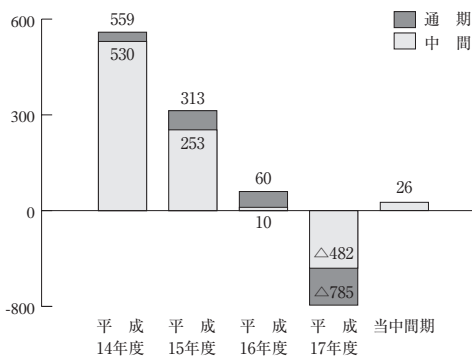
●経常利益

(単位：百万円)



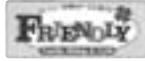
●中間(当期)純利益

(単位：百万円)



店舗一覽 (平成18年12月現在)

ファミリーレストラン・フレンドリー — 西欧料理 —



●大阪府

生野	店	大阪市生野区巽東町1丁目2-27	06(6757)3350
古市	店	大阪市城東区古市3丁目22-23	06(6933)0215
玉出	店	大阪市住之江区東加賀屋1丁目11-30	06(6681)7508
住之江	店	大阪市住之江区南加賀屋3丁目3-14	06(6681)7466
我孫子	店	大阪市住吉区我孫子東2丁目1-10	06(6692)6596
西區南堀江	店	大阪市西區南堀江2丁目5-7	06(6536)5406
杭全	店	大阪市東住吉區杭全2丁目11-2	06(6714)0209
綠橋	店	大阪市東成區東中本1丁目17-13	06(6976)1441
長吉	店	大阪市平野區長吉出戸7丁目2-67	06(6790)1598
朝潮橋	店	大阪市港區池島1丁目1-21	06(6573)5648
新大阪	店	大阪市淀川區西宮原2丁目7-22	06(6394)4724
泉大津	店	泉大津市千原町1丁目57-1	0725(22)2173
泉佐野	店	泉佐野市上瓦屋540-1	072(464)7009
茨木	店	茨木市上穂東町2丁目10	072(627)3704
貝塚	店	貝塚市石才230-1-1	072(432)1303
巢本	店	門真市巢本町1-3	072(883)5352
河內長野	店	河內長野市昭栄町3丁目1	0721(55)0660
久米田	店	岸和田市荒木町2丁目21-66	072(443)5184
堺福田	店	堺市中區福田1089-4	072(239)1400
泉北豊田	店	堺市南區竹城台3丁目22-1	072(295)3821
美原	店	堺市美原區平尾299-3	072(362)3202
江坂広芝公園	店	吹田市南金田2丁目1-1	06(6388)6140
摂津烏飼	店	摂津市烏飼本町5丁目16-29	072(654)0710
野崎	店	大東市寺川3丁目12-1	072(874)2072
大東	店	大東市氷野1丁目17-44	072(872)1902
豊中庄内	店	豊中市庄内東町3丁目1-41-101	06(6336)3703
豊中刀根山	店	豊中市刀根山元町12-57	06(6857)0921
富田林	店	富田林市喜志町5丁目4-10	0721(25)3998
瓢箪山	店	東大阪市若草町1丁目1	0729(87)6584
東香里	店	枚方市高田1丁目5-20	072(852)5517
枚方	店	枚方市田口山2丁目1-1	072(850)5881
枚方津田	店	枚方市津田北町1丁目32-22	072(858)5106
藤井寺	店	藤井寺市沢田2丁目1-29	072(939)3474
守口大日	店	守口市大日東町35-8	06(6905)1985

●京都府

西大路七条	店	京都市下京區七条御所ノ内北町92	075(321)6326
五条御前	店	京都市下京區西七条御前田町22	075(314)7356
伏見竹田	店	京都市伏見區深草西浦町8丁目120	075(643)6149
伏見	店	京都市伏見區横大路芝生35-4	075(622)3803
山科	店	京都市山科區上花山坂尻町1	075(581)1892
向日	店	向日市鷄冠井町清水11	075(933)7176

●兵庫縣

鈴蘭台	店	神戸市北區山田町小部法殿ノ下30-7	078(594)2396
神戸元町	店	神戸市中央區相生町1丁目3-4	078(371)5896
杭瀬	店	尼崎市杭瀬南新町4丁目1-23	06(6488)5623
武庫之莊	店	尼崎市武庫之莊3丁目21-8	06(6433)1022
川西加茂	店	川西市加茂3丁目15-4	072(759)1070

●奈良県

八木店	橿原市十市町字杉松田1219-1	0744(25)3066
香芝五位堂店	香芝市瓦口30-1	0745(78)8910
大和高田店	葛城市東室牛田93-1	0745(69)4861
法隆寺店	奈良県生駒郡斑鳩町法隆寺南2丁目6-5	0745(74)4600
王寺店	奈良県北葛城郡王寺町本町1丁目17-52	0745(31)4855

●和歌山県

東和歌山店	和歌山市栗栖字番頭免685-4	073(473)8545
築地橋店	和歌山市舟津町1丁目10	073(428)0685

●滋賀県

草津店	草津市矢倉2丁目字下北池28	077(564)2360
-----	----------------	--------------

団樂れすとらん・ボンズ
—和 食—



●大阪府

住之江店	大阪市住之江区浜口西3丁目12-2	06(6673)2236
今福鶴見店	大阪市鶴見区鶴見4丁目11-70	06(6913)5409
新大阪店	大阪市淀川区西宮原2丁目7-14	06(6350)7721
狭山くみの木店	大阪狭山市茱萸木4丁目326-1	072(367)3474
和泉店	和泉市伯太町1丁目7-23	0725(46)0076
羽倉崎店	泉佐野市羽倉崎1丁目6-10	072(464)9092
茨木畑田店	茨木市畑田町5-18	072(626)9601
巢本店	門真市巢本町1-3	072(883)5351
河内長野店	河内長野市上原西町19-27	0721(55)1008
岸和田南町店	岸和田市南町30-25	072(423)5687
鳳店	堺市西区鳳西町2丁目1	072(262)4033
泉北大庭寺店	堺市南区大庭寺869-1	072(296)8405
吹田店	吹田市泉町2丁目45-12	06(6385)6578
摂津店	摂津市鳥飼下3丁目9-3	072(654)0103
野崎店	大東市寺川3丁目12-1	072(874)2071
高槻唐崎店	高槻市唐崎西2丁目1-22	072(678)4800
高槻松川店	高槻市松川町21-2	072(676)5152
高槻緑ヶ丘店	高槻市真上町3丁目12-3	072(683)0491
豊中春日店	豊中市春日町5丁目8-15	06(6845)7301
緑地公園店	豊中市東寺内12-38	06(6338)0200
富田林店	富田林市若松町西2丁目1684-1	0721(26)0196
寝屋川昭栄町店	寝屋川市昭栄町11-40	072(822)8117
藤井寺店	藤井寺市沢田2丁目1-31	072(952)3544
守口店	守口市京阪本通1丁目9-1	06(6992)2175
八尾楠根店	八尾市楠根町4丁目31-4	072(999)1140

●京都府

山科東野店	京都市山科区東野片下り町7番地	075(593)1031
宇治槇島店	宇治市槇島町本屋敷101	0774(24)7022

●兵庫県

鈴蘭台店	神戸市北区山田町小部字北ノ谷43-3	078(594)6733
名谷店	神戸市垂水区名谷町字寺池1487	078(709)6580
杭瀬店	尼崎市杭瀬南新町4丁目1-23	06(6482)7080
伊丹昆陽店	伊丹市昆陽池1丁目63	072(772)5651
宝塚中筋店	宝塚市中筋7丁目100-1	0797(80)0008

●奈良県

押 熊 店	奈良市押熊町字西ノ谷1501-1	0742(41)3231
学 園 前 店	奈良市中町1-78	0742(44)3051
檀 原 店	檀原市五井町223-35	0744(24)4540
大 和 新 庄 店	葛城市東室149-1	0745(69)9095
大 和 筒 井 店	大和郡山市今国府町字西森295-1	0743(57)1825
法 隆 寺 店	奈良県生駒郡斑鳩町法隆寺南2丁目6-8	0745(74)5404
田 原 本 店	奈良県磯城郡田原本町大字阪手651-1	07443(3)2730

●和歌山県

和 歌 山 宮 街 道 店	和歌山市秋月字飯垣288	073(473)1330
和 歌 山 次 郎 丸 店	和歌山市次郎丸字北畑229-1	073(454)8071
築 地 橋 店	和歌山市舟津町1丁目10	073(423)0825
和 歌 山 岩 出 店	和歌山県岩出市中迫141-1	0736(63)2463

●三重県

名 張 店	名張市夏見3213-1	0595(64)5513
松 阪 川 井 店	松阪市川井町字大坪834-18	0598(21)8155

和み料理と味わいの酒・
土筆んぼう
—居酒屋—



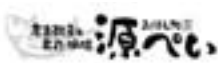
●大阪府

お 初 天 神 店	大阪市北区曾根崎2丁目8-7 コーストスタジオネ4階	06(6311)8770
JR天 満 駅 前 店	大阪市北区天神橋4丁目8-26	06(6353)0213
あ び こ 駅 前 店	大阪市住吉区菊田7-12-34 プラザあびこビル2階	06(6699)0611
千 日 前 店	大阪市中央区難波3丁目4-16 日土地なんばビル7階	06(4396)3061
南 海 難 波 駅 前 店	大阪市中央区難波千日前13-10 アソルティなんば4階	06(4396)6868
鶴 橋 駅 前 店	大阪市天王寺区味原町13-9 サンエイ下味原ビル2階	06(6764)7905
東 三 国 店	大阪市淀川区宮原2丁目14-14	06(6394)3371
堺 東 駅 前 店	堺市堺区北瓦町2-1-28 ヤングタウン103ビル2階	072(227)1651
江 坂 店	吹田市豊津町9-16 第一ロンヂェビルB1F	06(6339)5125
阪 急 庄 内 駅 前 店	豊中市庄内東町2丁目1-23 誠宏ビル4階	06(6334)0233
香 里 園 駅 前 店	寝屋川市香里新町7番10 ハイムモリシタ	072(833)3375
布 施 南 口 駅 前 店	東大阪市足代2丁目3-1 現代布施駅前ビル2階	06(6725)5311
近 鉄 八 尾 駅 前 店	八尾市光町1-50	072(923)7855

●兵庫県

神 戸 元 町 店	神戸市中央区元町通1丁目11-17 元町大本ビル6階	078(333)5510
JR尼 崎 駅 前 店	尼崎市長洲西通1丁目3-19	06(6488)3014

産直鮮魚と寿司・炉端 源へい
—和 食—



●大阪府

阿倍野区役所前店	大阪市阿倍野区三明町2丁目9-21	06(6628)3077
針中野店	大阪市東住吉区中野3丁目11-6	06(6704)2052
泉佐野上瓦屋店	泉佐野市上瓦屋226-1	072(464)1980
門真月出店	門真市月出町26-2	06(6905)1980
岸和田小松里店	岸和田市小松里町28-8	072(444)4451
岸和田三田店	岸和田市三田町68-2	072(443)3670
深井店	堺市中区深井北町3499	072(278)8834
美原店	堺市美原区平尾292-1	072(363)6415
大東店	大東市氷野1丁目17-45	072(872)1901
東香里店	枚方市高田1丁目5-22	072(852)8688
高井田店	東大阪市高井田本通7丁目6-32	06(6784)3580
中野店	東大阪市中野636	0729(64)9145

●兵庫県

神戸有野店	神戸市北区有野中町4丁目2-1	078(982)2608
川西加茂店	川西市加茂3丁目1-4	072(758)0038
JR尼崎駅前店	尼崎市長洲西通1丁目3-19	06(6488)3015

●奈良県

香芝五位堂店	香芝市瓦口2133	0745(78)7437
--------	-----------	--------------

しゃぶしゃぶ・鍋 季節の和膳
竹〇屋

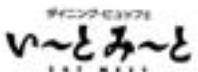
—和 食—



●大阪府

堺宿院店	堺市堺区中之町東1丁目1-30	072(232)1935
------	-----------------	--------------

ダイニング・ビュッフェ い〜とみ〜と
—和 食—



●大阪府

今福鶴見店	大阪市鶴見区鶴見4丁目11-69	06(6915)5399
長田店	東大阪市長田西4丁目1-27	06(6744)1173

会社の概要 (平成18年9月30日現在)

- 商 号 株式会社 フレンドリー
- 英 文 商 号 FRIENDLY CORPORATION
- 設 立 昭和29年8月9日
- 資 本 金 3,975,062,600円
- 発行済株式総数 14,645,584株
- 従 業 員 数 397名
- 本 社 〒574-0014
大阪府大東市寺川3丁目12番1号
- 工 場 大阪府大東市寺川3丁目12番1号
- 事 業 内 容 ファミリーレストラン事業
- 店 舗

業態	府県							合 計
	大阪府	京都府	兵庫県	奈良県	和歌山県	滋賀県	三重県	
ファミリーレストラン フレンドリー	店 36	店 6	店 5	店 5	店 2	店 1	店 —	店 55
団 樂 れ す と ら ん ポ ン ズ	27	2	6	7	4	—	2	48
和み料理と味わいの酒 土 筆 ん ぼ う	12	—	1	—	—	—	—	13
産直鮮魚と寿司・炉端 源 べ い	9	—	1	1	—	—	—	11
しゃぶしゃぶ・鍋 季節の和膳 竹 〇 屋	1	—	—	—	—	—	—	1
ダイニング・ビュッフェ い ~ と み ~ と	2	—	—	—	—	—	—	2
合 計	87	8	13	13	6	1	2	130

役員

(平成18年9月30日現在)

代表取締役社長	重里育孝
常務取締役	吉村哲行
取締役	神戸良男
取締役	春田祐治
取締役	牧野健太郎
取締役	小瀬透
常勤監査役	手川明映
監査役※	山口利昭
監査役※	大西耕太郎

(注) ※印は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

株主ご優待

毎年3月末日および9月末日の最終の株主名簿（実質株主名簿）に記載または記録された1,000株以上ご所有の株主各位に、1回8,000円（500円券16枚）相当の株主優待お食事券を贈呈。有効期間は発行日から1年間。

株主メモ

- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 6月
- 単元株式数 1,000株
- 配当金受領
株主確定日 期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
- 基準日 定時株主総会 3月31日
その他、必要あるときはあらかじめ
公告して定めた日
- 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲1丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 東京都中央区八重洲1丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
本店証券代行部
- お問合せ先
(郵便物送付先) 〒135-8722
東京都江東区佐賀1丁目17番7号
みずほ信託銀行株式会社
証券代行部
(電話照会先) 電話 0120-288-324
(インターネットホームページ) <http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/>
- 同取次所 みずほ信託銀行株式会社
全国各支店
みずほインベスターズ証券株式会社
本店および全国各支店
- 公告掲載新聞 日本経済新聞

決算公告に代えて、貸借対照表および損益計算書は、EDINET（証券取引法に基づく有価証券報告書の開示書類に関する電子開示システム）にて開示しております。

FRIENDLY

株式会社フレンドリー

本社 / 〒574-0014 大阪府大東市寺川3丁目12番1号
電話 072 (874) 2747